

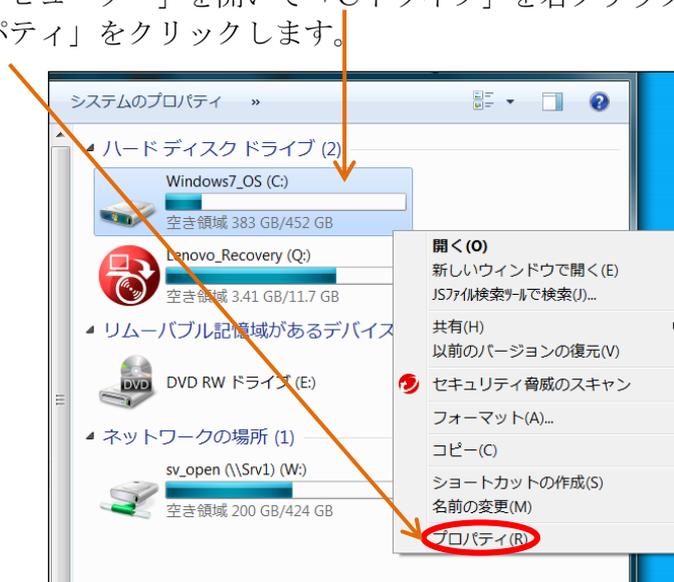
## ② ログインできない場合には 2

(※ 使用しているパソコンの状態やインターネット閲覧ソフトの種類によって、対処方法は異なります。現時点で有効とされる方法を紹介します。)

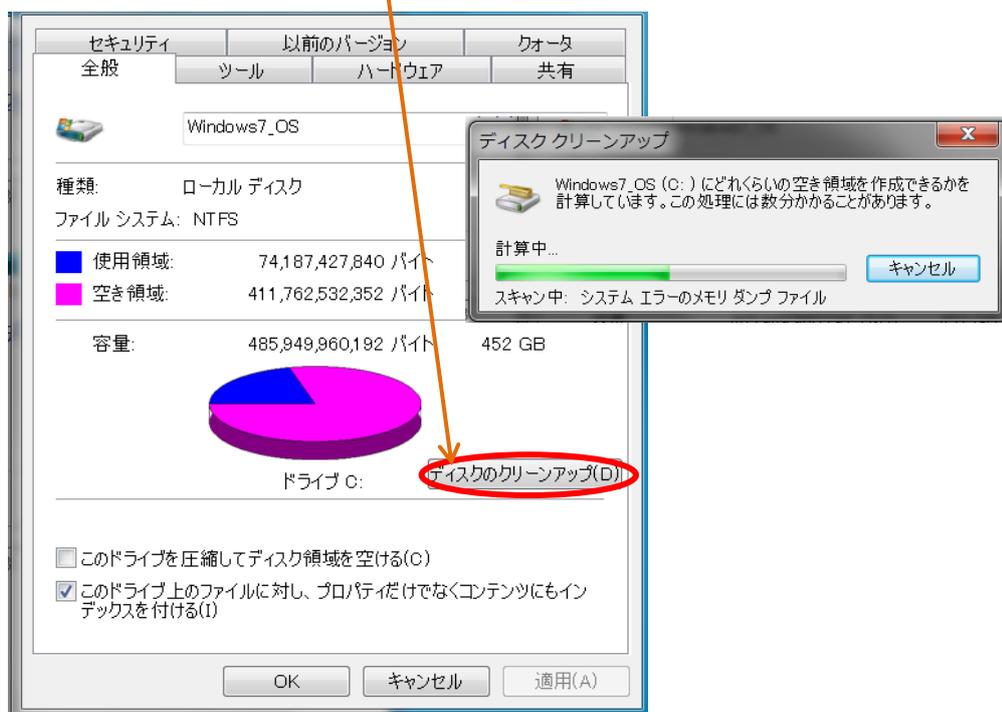
### 「ディスクのクリーンアップ」を試みましょう。

(Windows7 の場合)

- 1 「コンピューター」を開いて「Cドライブ」を右クリックし、新しく開いたウィンドウの「プロパティ」をクリックします。



- 2 「全般」で「ディスクのクリーンアップ」をクリックすると、新しいウィンドウが開き、空き領域の計算が始まります。

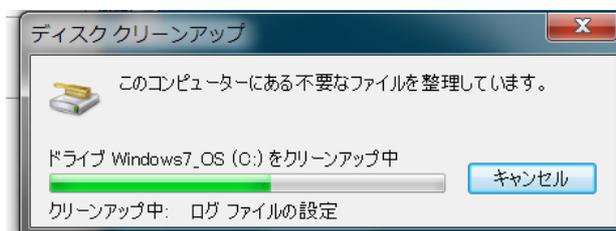
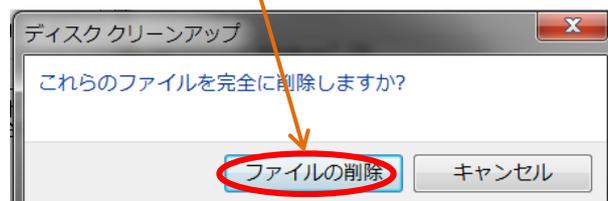


- 3 領域の計算が終わると、新しいウィンドウが開くので、「削除するファイル」に「✓」を入れます。「ごみ箱」のチェックは、しないでください。「ごみ箱」のファイルが全て消えます。選択が終わったら、「OK」をクリックします。



- <補 足>**  
※使用しているパソコン環境によっては、項目が異なる場合があります。
- ・「ダウンロードされたプログラムファイル」  
特定の Web ページを表示したとき自動でダウンロードされるプログラムファイル
  - ・「Temporary Internet Files (インターネット一時ファイル)」  
過去に表示した Web ページの情報をパソコンに保存したファイル
  - ・「オフライン Web ページ」  
インターネットに接続していない状態でも Web ページを表示できるように保存されたファイル
  - ・「Microsoft Office一時ファイル」  
Office の診断のため一時的に作成されたファイル
  - ・「ごみ箱」  
デスクトップのごみ箱に移動したファイル (完全に削除されていないファイル)
  - ・「ログファイルの設定」  
アプリケーションをインストールしたとき Windows7 で作成したファイル
  - ・「一時ファイル」  
アプリケーションが「TEMP」フォルダーに保存した一時的なファイル
  - ・「縮小表示」  
フォルダーを縮小表示したときに表示される縮小画像をすばやく表示するためのファイル
  - ・「ユーザーによってアーカイブされたエラー報告ファイル」  
アプリケーションを強制終了したとき、Microsoft にエラーを報告するために作成されたファイル
  - ・「システムによってアーカイブされたエラー報告ファイル」  
アプリケーションが動作しなくなったとき、Microsoft にエラーを報告するために作成されたファイル
- (※インターネット情報より)

- 4 新しいウィンドウが開くので、「ファイルの削除」をクリックします。新しいウィンドウが開いて、不要なファイルの削除が始まります。



- 5 ディスクのクリーンアップが終了したら、開いているウィンドウを全て閉じてください。作業は完了です。

引き続いて、「ログイン」の作業を行ってください。